

付属ARM基板を使った システム開発チュートリアル

System on a Chipの中核CPUプラットフォームを使いこなす

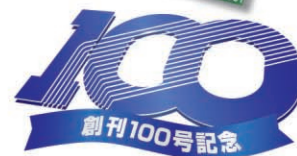
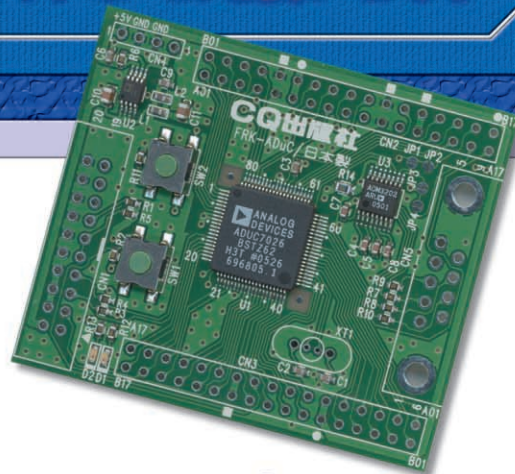
付属基板&CD-ROM連動企画の第4弾です。付属の基板と設計ツールを利用しながら、32ビット・マイコンを使ったシステム設計を体験してみてください。本特集の前半では、付属するマイコンの概要や設計ツールの使いかたを説明します。後半では、本誌付属基板を使った設計事例を紹介します。

投稿募集！

付属CPU基板を使用した製作事例の投稿を歓迎します。テーマと内容をまとめたレポートを下記まで先までお送りください。本誌または本誌ホームページで採用させていただいた際には、弊社規定の原稿料をお支払いします。

〒170-8461 東京都豊島区巣鴨1-14-2

CQ出版(株)Design Wave Magazine編集部 E-mail:dwm_edit@cqpub.co.jp



Contents

第1章

システム設計とマイクロプロセッサ

—— 4004の登場からシステムLSIの普及まで
藤村雅史

第2章

本誌付属ARM基板の概要

—— 搭載部品、オプション部品、使いかた
編集部

第3章

ADuC7000シリーズの概要

—— 高精度A-D/D-Aコンバータ+マイクロコントローラ
松添信宏

第4章

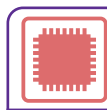
ADuC7026開発ツールの使いかた

—— 二つの統合開発環境とPLA設計ツール
松添信宏

Appendix A

PLA設計をマスタする

佐々木淑恵



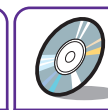
デバイスの記事



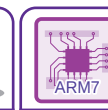
システムの記事



ビギナーズ



関連データ



付属基板関連

第5章

GNUツールを使ったADuC7026開発

—— GCCによる開発とInsightによるデバッグ
山際伸一

第6章

組み込みCプログラミングの第一歩

—— 付属基板で動作するソフトウェアの記述法
山際伸一

Appendix B

RAMでプログラムを動かす

第7章

PID制御の実験

—— 内蔵A-D/D-Aコンバータを活用して自動制御を実現する
相田泰志

第8章

アナログ・データ・キャプチャの製作

—— USB Mass Storage Classに対応した簡易計測器
河野崇